



## 「じゃがいものうち」通信 NO.57 2008.6.23

～ 障害者と共に生きる仲間たち～

NPO法人「じゃがいものうち」

〒891-4404 鹿児島県熊毛郡屋久島町尾之間136-6

Tel./Fax/0997-47-3588 E-mail/npo-jaga@po.minc.ne.jp

URL:<http://www.minc.ne.jp/npo-jaga> 代表 松田 正

### ~~~~~ ミニデイサービス みんなのうちに 開所にむけて ~~~~~

屋久島の障害者にとって、誰もが利用しやすい福祉サービスとしてヘルパー派遣事業を考え、NPO法人に登録してはや5年。それ以前から、小規模作業所、授産施設、デイサービス、小規模多機能と模索を続け、7月1日ようやく介護保険の指定通所介護事業所 “ミニデイサービスみんなのうちに”として開所できることになりました。これもひとえに関係機関、地域の方々、会員の皆様のご支援のお陰と、感謝の気持ちでいっぱいです。

熊毛郡内に16カ所、屋久島島内に5カ所あるデイサービス。そこに新たな一員として加えて頂くに当たり“ミニデイサービスみんなのうちに”の特色は、事業主として“NPO法人じゃがいものうち”があり、多くの地域の方々、会員さん達が支えて下さっているということだと思います。これから、さまざまな利用者の多様なご希望に答えて行くうえで、いろんな得意技を持った多くの人々が、後ろに控えて下さっているということは、スタッフのひとりとしてこんなに心強いことはありません。

また「介護保険の事業所でありながら、障害者へのサービスも行う」ところに大きな特徴があります。

じゃがいものうちの長期の目標として、屋久島を、介護が必要になった高齢者もどんな障害のある人も、安心して暮らすことのできる島にすることです。そのための中期目標として、気楽に寄り添えるところ、家庭的な雰囲気のある誰でも安心できる“みんなのうちに”のようなところが、各小学校区ごとに一カ所は必要と考えています。“ミニデイサービスみんなのうちに”の開所はその第一歩となれることを願っています。

“ミニデイサービスみんなのうちに”開所にあたり、当面の目標は地域の方々に愛されることだと思っています。「じゃがいものうちの…」ではなく「地域のみんなの…」になることです。そのために、皆さんにはお手伝いやご協力の「おねがい！」コールがたびたびあるかもしれません。どうかその際には、ご支援の程よろしくお願いいたします。そして一日も早く名実ともに“みんなのうちに”になれるように努めます。

(松田)

### --- -- ミニデイサービス みんなのうちに の紹介 --- --

「みんなのうちに」は、利用される皆様とゆっくりしていねいに向き合いながら、生活の一部を共に過ごしていきます。その中で、それぞれが自分のリズムを見つけ出し、安心してリラックスし、生きる喜びを実感できる場となっていけるように、力をあわせて支援していきます。

#### ● どんな人が利用できるの？

旧屋久町（原則として、神山校区と小島地区）にお住まいの方で

- 1 介護認定で「要支援」「要介護」と認定された方
- 2 「身体障害者手帳」または「療育手帳」「精神保健福祉手帳」をお持ちの方
- 3 上記以外の方はご相談ください。

#### ● 利用できる日は？ 7月からご利用いただけます。

日、月、水、木、土曜日（火・金曜日と1月1～3日は、お休みです。）

ご利用時間 9：00～16：00

営業時間 8：30～17：00

## ● どう過ごすの？

利用者の希望や状態などにより、柔軟に対応します。  
 だいたいの予定は、次のようなものです。

- 9：00 迎え（到着）お茶、健康チェック
- 10：00 自由時間、昼食準備、順次入浴
- 12：00 昼食、歯磨き、昼寝、語らい
- 13：30 レクリエーション、創作活動、行事、散歩など
- 15：00 お茶、自由時間
- 16：00 送り（出発）



## ● 年間の行事は？

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1月 七草がゆ作り      | 7月 みんなのおうち誕生会 七夕 |
| 2月 節分、豆まき、方恵巻き | 8月 お盆、村作り球技大会    |
| 3月 ひな祭り（ぼた餅作り） | 9月 敬老会（月見団子作り）   |
| 4月 花見、春の遠足     | 10月 大祭（おはぎ作り）    |
| 5月 こどもの日       | 11月 秋の遠足         |
| 6月 あじさいドライブ    | 12月 クリスマス、餅つき大会  |
- \*その他、誕生会など・・・

## ● 送り迎えは？

神山校区と小島地区は送迎します。  
 上記以外の地区の方はご相談ください。

## ● 利用料金は？（1日当たりの基本料金）・・・詳しくはおたずねください。 介護保険ご利用の方、（要支援の方は下記）

1. ご契約者の要介護度 とサービス利用料金	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
	7900円	9,220円	10,550円	11,870円	13,200円
2. サービス利用に係る 自己負担額	790円	922円	1,055円	1,187円	1,320円

- 「経過的要介護の方」 本人負担額・・・707円
- 「身体障害者手帳」をお持ちの方で、生活介護をご利用の方 本人負担額・・・728円
- 「身体障害者手帳」「療育手帳」「精神保健福祉手帳」をお持ちの方で自立訓練をご利用の方 本人負担額・・・668円

（注） 昼食（おやつ共）500円、お風呂50円、おむつ代など加算あります。  
 各種減免のある場合があります。  
 要支援1の方2,226円/月、要支援2の方4,353円/月  
 （要支援、自立支援の方は、お風呂加算はありません）

## ● スタッフは？

- 管理者兼介護職員.....松田 正（NPO法人じゃがいものおうち代表）
- 生活相談員.....松田 咲美（看護師、介護支援専門員）
- 看護職員兼機能訓練指導員...長瀬 富美子（看護師）  
 沼田 澄江（看護師）
- スタッフではありませんが・・・  
 ボランティア員...利用者に寄り添える、様々な得意技を持った方々、随時。

## ● どこにあるの？

屋久島町尾之間136-7 (右の案内図をご覧ください)

## ● 詳しいことのお問い合わせは？

事業所名：ミニデイサービス みんなのおうち

TEL：0997-47-2357

管理者：松田 正 (090-3463-6372)

事業主：NPO法人じゃがいものおうち

TEL：0997-47-3588



## ◎◎◎◎◎◎ ミニデイサービス みんなのおうち コーナー ◎◎◎◎◎◎

### 『スタッフより一言』

◎ 誰でも年齢と共に、また病気や事故等により、手助けを必要とする時がきます。お互い様、順送りの気持ちで利用されるお一人おひとり(家族を含め)の心に寄り添わせていただけるよう努めさせて頂きたいと思えます。じゃがいものおうちの会員さんは多士済々です。その力も当てにさせて頂き、利用者さんと共に大切な時間を重ねていけるスタッフに加えて頂き幸いです。自分の思いをどこまでかたちにできるか不安ですが、近い将来みんなのおうちの利用者としての姿を想像しながら... (松田咲美)

◎ まだまだ子供の私は、みんなのおうちで、ゆっくり・落ち着いて・安心して・力を合わせて生きる事を学びたいな-と思っています。(長瀬)

◎ 「ママ どこに行くの?」「みんなのおうちでお仕事するのよ。」「そらみ、おるすばん?」「そらみもいっしょよ。」「そらみね、まつださん、さきちゃん、とみちゃんすき。やさしいもん。」「そうね。足が痛い人や、頭の痛い人達のお風呂のお手伝い、いっしょにごはんも食べたりするのよ。」「いたいなの? そらみね、なおれー、なおれーってなでなでするね。」「ありがと。」「おひるねは?」「していいのよ。」「パパのおうたうたっていいの?」「いいのよ。」「パパはいくの?」「パパはタクシーのおしごとよ。」「パパ! はやくかえってきてー!」 (沼田澄江・そらみ)

### 『ボランティアから一言』

◎ 7月1日に、「じゃがいものおうち」の隣に「みんなのおうち」がオープンします。私も窓ふきやお風呂洗い、食事を作ったり片付けをしたり、他にもお年寄りの人やちょっと障害の重い人のお手伝いもしたいと思えますのでよろしく願います。どんな障害を持った人でも共に暮らしてゆける島になりますようにがんばっていきたくと思えます。(鹿島浩二)

7月1日(火)に行政関係、議会、介護支援事業所、地区区長、民生委員をお招きして開所式を行います。

## 総 会 開 か る

5月18日(日)午後1時より、屋久島町役場尾之間支所にて、NPO法人になって5回目の総会が開かれました。

会員数73名のところ、出席者31名、書面22名、計53名という大勢の方々が出席され、新規事業に対する期待感が感じられました。

配布した総会資料の通りすべての案件が満場一致で承認され、新年度に向けて活動することになりました、紙面の関係で主な報告と感想を述べてみたいと思えます。

### 役員改選について

よろしく願います

理事 松田正 (留任)

理事 楯簾雄 (留任)

理事 藤山倉作 (留任)

理事 渡辺一夫 (留任)

理事 高見澤義男(新任)

監事 岩川六男 (新任)

ご苦労さまでした

理事 四宮英代 (退任)

理事 羽田順子 (退任)

理事 鈴木裕子 (退任)

監事 星野 京 (退任)

以上ですが、新任の岩川六男さんは尾之間の現区長さんです。

地元の方が会の運営に関わって下さることは意義深く有り難いことです。新任の挨拶の中でも「多忙の身ではあるが、皆さんと一緒に活動したい」旨の言葉を頂きました。

### ミニディの名称について

仮称“みんなの家”が16件(11名)の多数の応募の中から“みんなのおうち”に正式に決定、それぞれに想いのこもった名称ばかりでしたが、決選投票の結果、渡辺まみよさんと沼田澄江さんの作品となりました。じゃがいも20kgを進呈しました。

### スタッフの抱負

スタッフは松田正さん、松田咲美さん、長瀬富美子さん、沼田澄江さんに決まり、松田咲美さんから抱負が述べられました。「不安や自信のなさもあるが、会員や利用者の方々の協力を得て自分たちが利用したくなるようなサービスの内容を目指したい」とのことでした。

### 主な質疑

ミニディサービスの実施方法、制度の内容や利用の仕方、スタッフ、利用者費用負担などについての話が中心になりましたが、用語や法律が難しく十分に理解が出来なかったと思いますので、施設見学や電話でお問い合わせをして下さい。

「みんなのおうち」電話47-2357です。

最後に議長を務めた藤山さんから、ミニディについての感想が述べられ、「新規事業というのは新しい種を播くことだと思っている。成功の可否も勿論大事であるが福祉の分野の第一歩を踏み出したことの意義は大きく、みんなで協力してよりよいものを目指したい」と結びの言葉で閉会しました。

その後大幅な時間の遅れにもかかわらず、多くの方が気持ちよく“みんなのおうち”の掃除に汗を流して下さいました。遅くまで本当にありがとうございました。(四宮英代)

## 手をつなぐ育成会便り

平成20年5月9日(金)の総会で、上屋久町、屋久町の手をつなぐ育成会が合併し、晴れて「屋久島町手をつなぐ育成会」となりました。これからは「丸い屋久島まるごと一つ」と意識しての活動が始まります。会員数25名、賛助会員3名の所帯でのスタートとなります。

これからの課題は高齢化により会員数の減少が見込まれますので、若い世代の会員を増やし、会を活性化していく活動が急務です。また、島の人達に「たとえどんな障害を持って生まれて来ても、ここで安心して暮してゆけるそんな島でありたい」ということを広く理解してもらうことと、実際に働ける場作りの活動に力を入れて行きたいと、今年度の活動計画を立てました。

4月1日には障害者就労継続支援施設「屋久の郷」がスタートしました。在宅障害者の日中活動の場が初めて屋久島に出来たのです。これまで長い間の在宅生活に慣れている利用者の人達にとって始めは戸惑いがありました。通うにつれて多くの仲間と共に作業出来る嬉しさ、家から離れ一般の人と同じ様に通い、働ける事の喜びが利用者の表情に現れています。当初、週2回の利用を予定していた方が、今は毎日利用をしています。

まだまだ在宅で「うちの子はこのままでいい」と思っておられる方が多くいます。一目のぞいて見て下さい。「いらっしゃいませ」と優しい笑顔の迎えがありますよ。(楯篤雄)

## 行事報告

### たんかんジュースづくり

今年のたんかんジュースづくりは2月25日から28日、3月10日から12日まで延べ6日間、参加者35名の作業となりました。製造本数5235本でした。作業に参加して頂いた皆様、ご苦労様でした。もうすっかり手馴れて能率よく作業が進み、おかげで大きく経費節減が出来ました。ありがとうございました。

今年は新事業(みんなのおうち)に着手いたします。その事業の運営経費にこのたんかんジュース作りが大きな支えとなります。「皆様の理解と協力が事業を支えて行く」これぞじゃがいものおうちの力です。「どんな障害があっても安心して暮せる島づくり」皆さんこれからもよろしく。

それから5235本のたんかんジュース販売促進に努め、今年は早めに完売しましょう。ひとりひとりの力が今必要です。会員のみなさんがお中元などにご利用して下さるとありがたいです。

【たんかんジュースでこの夏をのりきろう!】 10本5,000円 送料1000円

## うこん、ガジュツ掘り

3月28日(土曜日)午前10時より尾之間、新里自動車下畑にて、ウコン、ガジュツの掘り取り作業がありました。今年は控えめの作付けであったのと春休みの中高生の参加もあり半日で終了いたしました。参加者は16名でした。

## 産業祭 4月29日(尾之間)

今年は合併しての第一回屋久島町産業祭で、いつもより多くの人の賑わいがありました。

出店数も多い中、私たちのテントは昨年と同様にいただき、「ひろがれ屋久島福祉の輪」の横断幕の下、“じゃがいものおうち”“手をつなぐ育成会”育成会の子供たちが働く“よかたん豆腐店”と軒を並べました。ジャガコロ、綿飴、たんかんジュース、ビーズ細工、木彫り仏像、育成会うどんと定番の出品で大いに賑わいました。売り上げも過去最高となりました。参加して頂きました皆様、ご苦労様でした。そしてありがとうございました。この売り上げは新規事業に活用させていただきます。

## 白杖の会

5月9日(金)保健センターにて、視覚障害者のための「白杖の会」が出席者13名を迎え、催されました。鹿児島視覚障害者情報センターの白杖訓練士である良久万里子さんによる講習が行われました。

前半はお話、後半は外に出て、白杖の使い方の実際と一般の方にはサポートの仕方を教えて頂きました。

## 行事予定

### 屋久島町まつり 7月26日(土)安房新港 尾之間温泉祭り 8月2日(土)管理センター

**準備作業** 具体的な作業は、じゃがころの皮むきに相当な手がかかるために、

当日の午後1時より行います。いつもの様に、包丁・まな板を持参して下さい。

出店担当者は清潔な服装、三角巾又はスカーフとエプロンやはっぴを持参してください。

尚、出店準備は午後5時から始まります。

**出店品目** じゃがころ、たんかんジュース、綿菓子、かき氷、お茶

**担当** 楯篤雄

**キャンプ中止のお知らせ** 毎年行っていました“じゃがいもキャンプ”。今年はミニディ“みんなのおうち”の事業に集中するため、残念ながらお休み致します。楽しみにしていた方ごめんなさい。

**会員の更新、新規加入ありがとうございました**(50音順 敬称略 6月24日現在)  
いつも温かいご支援ありがとうございます。お陰様で私達の活動の原動力となっております。

### 一般会員

井原広悦 得平悦子 大原貞子 小笠原勝弘 小笠原のぞみ 小川裕子 梶勝子 鹿島浩二  
金子英一・ゆかり 木下忍 木原裕子 桑山道子・善右衛門 四宮英代・岸槇子 柴堯子 鈴木捷二郎  
鈴木義之・裕子 高田忠幸 高見澤義男・信裕 高山宏子 立花敬麗・幸枝 楯篤雄・陽子・水生輪  
谷本正和・渚 寺田和子 中井喜恵子 永田能彦 西窪賢蔵 沼田澄江・そらみ 畑下和子・辰治  
羽田順子 日高イツ・利枝子 日高典子 日高冬子 藤島薫 古屋浩三・芳子 星野京 松田正・咲美  
松本活栄 峰平耕典 村上潤子 森永光子 山田圭一・由紀子 吉田克雄・照子 脇田武志  
渡辺一夫・まみよ

### 賛助会員

秋山けさき 荒田詣子 飯塚伸子 稲場輝雄 井上正勝 岩川絹子 岩川ミヤ 大垣千鶴 太田美代子  
大山盛弘 岡村和子 加藤章 川上雄治 川崎君子 木引キヨ 斉藤恵 笹川芳子 佐々木順一  
白石武 染谷敏子 武田延子 田中和彦・ヤスヨ 戸床マサ子 西迫貴子 西森利江 日高チズ  
日高ユキ子 福嶋禮子 藤井恵美子 堀内静子 蓑田理子 持原道子 山尾春美 山口康文 山下晶子  
若松昭男

### 団体会員

育成会 木まま工房 杉の茶屋 泊書店 屋久島ガス

### 新会員紹介 ~みなさん、よろしく~

秋山けさき(尾之間) 大垣千鶴(一湊) 太田美代子(麦生) 大山盛弘(鹿児島市) 笹川芳子(尾之間)  
白石武(小瀬田) 染谷敏子(北九州市) 田中ヤスヨ(原) 谷本渚(小島) 西窪賢蔵(安房)  
西迫貴子(名古屋市) 沼田そらみ(平内) 日高チズ(尾之間) 日高ユキ子(尾之間)  
山下晶子(始良町) 杉の茶屋(安房)

# 感謝録 (3月7日～6月23日 敬称略)

## ありがとうございました

### じゃがいものおうち関係

加藤章 前山直子 松本活栄 小笠原勝弘 平瀬恵子 大久保芙美子 星野京 日高典子 関田彩子  
のどか 畑下和子 山田由紀子 井上正勝 柄沢牧子 日高岫義 大島伸子 森由紀 高見澤義男  
小川裕子 太田美代子 戸床マサ子 白石武 鹿島浩二 柴田修 松本裕子 日高キミヨ  
難波美津子 寺田和子 長瀬富美子 日高知子 渡辺一夫 大原貞子 岸トモ子 飯田かおる  
有馬恵美子 石川美那子 岩川淳夫 清田かおり 吉田克雄 田中和彦

### みんなのおうち関係

畑下和子 日高イツ子 岩川絹子 鈴木裕子 日高弘子 吉永愛依子 日高知子 高見澤義男  
岩川ミヤ 後藤田由利美 山田由紀子 高田勝子 元山由美 星野京 山田レイ子 松田咲美  
日高典子 楯篤雄 神野建設 武田延子 日高専造 井上正勝 戸床マサ子

### みんなのおうち建設工事のお手伝い

須原光信 若松博文 鈴木拓也 楯友悟 鹿島浩二 沼田澄江(そらみ) 渡辺まみよ 秋山けさき

### たんかんジュース原材料

日高豊 日高二三男 日高一昌 池上純久 岩川仁 岩川ソメ 菊池博子 野口末吉 山崎勝

## 喫茶コーナー



「今回は、喫茶でいつも心をこめて仕事をしている鹿島浩二さんの登場です。」

僕の「じゃがいものおうち」の喫茶での仕事は、お客さんからもらった衣類などに値段をつけたり、商品棚に並んでいる品物が売れて無くなっていたら倉庫から同じ品物を取り出してテーブルの上に置いて、値段をつけて商品棚に置いたりしています。リサイクル品で以前は、殆ど喜んで買っていたのですが、残念ながら処分しなければいけないものもありました。でも、今では処分しなで「もったいない箱」に入れてあります。服をもらってくれる人がいたらうれしいです。最近では衣類をたくさんくださるお客さんとか、コーヒーを飲みに来る人が増えて、凄く嬉しいです。

これからも「じゃがいものおうち」の喫茶のお仕事をがんばって、お客さんにたくさん来てもらえるようにはたらかたいと思います。僕は平成16年8月30日に「じゃがいものおうち」の会員になって、ことしの8月30日が来たら4年になります。(鹿島浩二)

とても残念なことに5月末日をもって、喫茶で働いていただいた日高典子さんが家庭の都合で退職されました。どなたにもいつも明るい笑顔で接していただきとりわけ地域の方をたくさんご紹介いただき、「じゃがいものおうち」をより身近なものにいただいたこと、本当にありがとうございました。これからも手が空いたときでよろしいのですが、いろんな行事や作業に、知恵と力を当てにしていますのでよろしく願いいたします。

一年八ヶ月の期間でしたが、じゃがいものおうち、地域の皆様には大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。又此の度は念願のディサービス「みんなのおうち」完成おめでとうございました。これからの「じゃがいものおうち」の活動に期待致しますと共に御繁栄をお祈りいたします。(典子)

## 編集後記

島ごとドブんと水中に漬込んだような、屋久島特有の梅雨。見事なほどの流し虫の乱舞。今年は季節の表情が例年になくハッキリとしています。“じゃがいものおうち”もいよいよ新事業スタートとなり、まずは屋久島の障害者福祉にハッキリとした足跡を付けることとなりました。

通信も一人でも多くの地域の方や会員さんに“みんなのおうち”の事を知ってもらえるよう、わかりやすく紹介して行こうと思っています。(楯篤雄)



日高利枝子作